

2022年度「修士学位請求論文」等の作成・提出要領

【国際日本学研究科】

「修士学位請求論文」(以下、論文という)は、次の要領に従って作成・提出してください。なお、論文作成過程においては、指導教員の指導を十分受けてください。

1. 論文提出日時・場所

- ①日時：2023年1月12日（木）～2023年1月13日（金）15:00迄
②場所：Oh-o!Meiji システムーグループ「国際日本学研究科（院生用）」－「提出物」
※論文提出受付は、上記の提出日・指定時間内のみです。従って、提出締切後は、理由の如何を問わず一切受け付けできませんので、十分注意してください。

2. 面接試問日について

次の日程により、実施します。

国際日本学研究科 2023年2月1日（水）

※面接集合場所・時間等については、面接日の約1週間前にOh-o! Meijiにて通知します。

3. 論文提出資格

次のすべての要件を満たす者。

- (1) 博士前期課程または修士課程2年次に在籍する者で、修了に必要な所定の単位を修得した者、または、今年度修得見込みの者。
- (2) 授業料完納者。
- (3) その他、研究科が定める要件を満たしている者。

4. 論文提出時の提出書類等

- (1) 「修士学位請求書」のワードファイル (様式：ホームページからダウンロード)
必要事項を記入し、必ず指導教員による許可を得てください。指導教員の許可を得ずに論文を提出したことが発覚した場合、論文の受理を取り消します。
氏名は自署してください。捺印は不要です。
※この請求書に記載された論文題名を正とします。なお、論文題名に副題がある場合は、ダッシュ（－）で最初と最後を括って下さい。（～」は不可。）

- (2) 「修士学位請求論文」のPDFファイル (下記①～④により完成されたもの)
- ① 論文の表紙 (1ページ目)について
表紙は、「修士学位請求論文の扉」(様式：ホームページからダウンロード)とし、研究科、指導教員名、本人氏名を入力してください。
 - ② 論文の2ページ目は、論文の内扉 (様式：ホームページからダウンロード)とし、論文題名・本人氏名を英語で記載してください。
 - ③ 用紙サイズ：A4判 (横書き縦書きとも)
図表・資料もA4判で作成してください。
 - ④ 字数：40,000字程度
※英文で作成の場合は、APA方式に基づき、20000語程度としてください。
※必ずページ番号を付してください。
 - ⑤ 書式：研究科の定めによる。指導教員の指示に従うこと。
※縦書きの場合の印刷の向きは「縦」方向とします。この場合、2段組にする等、読みやすいよう配慮すること。(論文要旨も同じ。)

(3) 「修士学位請求論文要旨」の PDF ファイル

A4判、3,000字程度で作成し、表紙をつけること。表紙には「修士学位請求論文要旨」である旨を表記し、論文題名、所属研究科名、専攻名、研究領域名、学生番号、氏名を明記してください。

※英文で作成の場合は、APA方式に基づき、1500語程度としてください。

5. 合否判定後の論文の取扱いについて

審査に合格した論文については、大学院で製本・保存（1冊）します。

修士論文の閲覧制度について

本学では、大学で保管する修士論文について、本学大学院生の教育・研究に役立てるため、本学大学院生による閲覧を許可していますので、予めご了承ください。

6. 論文の製本について（個人負担による申し込み）／論文の手直し（修正）

希望者には大学が製本するものと同じ体裁で製本した論文をお申込みいただけます。

論文の製本を希望する場合は、各自明大マートで申込を行ってください。

＜参考＞ 明大マート中野店

TEL:03-5343-8801、E-Mail: mart-nakano@meidai-support.com

◎指導教員から指示された場合に限り、論文の手直し（修正）部分の差し替えを認めています。
以下の日時に手直し（修正）後の論文全文の PDF データを Oh-o!Meiji を通じて再度アップロードしてください。

日時 : 2023年2月10日（金）16:00迄

7. コピーカード（200枚分）助成制度及び面接通知用宛名ラベルについて

論文作成用として、コピー200枚の料金免除制度があります。この制度による「論文作成用コピーカード」配布の際、面接通知用宛名ラベルも配布します。宛名ラベルには「本人住所と氏名」を記入し、コピーカード受領時に提出してください。

なお、配布時期については、後日、Oh-o! Meiji 等でお知らせします。

※論文提出後、住所変更があった場合は、速やかに中野教務事務室（国際日本学研究科担当）まで届け出してください。

8. その他

(1) 論文の綴じ方は、横書きは左綴じ、縦書きは右綴じとします。

(2) 予備登録後、事情により論文提出を取り止める場合には、指導教員とよく相談のうえ、必ず中野教務事務室に申し出してください。

以 上